

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂						
指定管理者	社会福祉法人東京聖労院						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	49	49	0	27	6	21	6	82
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		7	3	7				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	備 考
延入所者数（人）	931	923	888			
短期入所生活介護延利用数（人）	5,174	6,198	8,039			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	561,444,948	579,362,073	594,947,276	0	0	
	指定管理料（清算後）	126,927,852	128,375,605	128,375,605			
	利用料金収入	423,861,404	433,042,706	454,511,671			介護保険収入
	その他収入	10,655,692	17,943,762	12,060,000			緊急一時保護・補助金収入・受入研修費収入・雑収入・国庫特別積立金取崩額
	支出	572,069,771	564,749,751	575,042,695	0	0	
	職員人件費	381,535,406	384,201,477	390,144,578			
	光熱水費	44,960,752	41,173,076	42,180,178			
	修繕費	11,730,954	8,489,779	8,472,097			
	事業運営費	51,040,240	49,215,477	50,577,353			
	施設管理経費	79,982,563	80,420,971	81,556,847			
	その他経費	2,819,856	1,248,971	2,111,642			
	差引収支額	-10,624,823	14,612,322	19,904,581	0	0	
	年度協定書で定める指定管理料	128,302,654	128,752,543	128,784,421			

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						96 / 100

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
 ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	前年度からの改善点として、令和6年度は、施設全体の取組として業務検討委員会を立ち上げて、1～2か月に1回のペースにて開催し、国が求めている生産性向上に必要な項目について検討したことです。検討した中で、介護助手等について配置できたことは、成果の一つです。 特に充実した取組が展開されていたと評価した項目は、サン・サン赤坂では、ケアレベルアップ委員会・認知症プロジェクト・業務検討委員会・児童高齢委員会に次世代を担う職員・管理職を担当者として配置し、施設として取り組んだことです。 更なる取組の推進が必要とした項目についてですが、福祉避難所の設置訓練について、令和7年度は実際に地域の方にも参加していただき、防災訓練を実施していきたいと考えています。
区（施設所管課）による評価	前年度からの改善点として、業務検討委員会を定期的に開催し、生産性向上に向けた検討を重ね、食事等の準備や片付け、ベッドメイク、清掃等利用者の介助を伴わない業務を集中的に実施する介護助手を配置できたことは評価できます。 充実した取組としては、様々な検討委員会に次世代を担う職員等を担当者としてメンバーに入れ、利用者の拡充に向けた検討を行い、実践に反映できていることは評価できます。 また、令和7年度に行う新たな取組の一つとして、防災訓練の中で、福祉避難所の設置訓練に地域の方にも参加していただき、より防災意識を高めてもらう姿勢は評価できます。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
 A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
 B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
 C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）